

# 令和4年度地方創生関係交付金活用事業効果検証結果

## 1 環境SDGs おおがき推進事業（地方創生推進交付金活用事業）

### (1) 基本事項

担当所属	環境衛生課		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	4	広域連携による魅力あるまちづくり
	基本施策	(1)	つながり、支えあえる地域づくり
	具体的方策	②	互いの魅力を生かした人の流れの創生

### (2) 事業内容

事業内容	環境SDGsの単なる周知・啓発に留まらず、全世代へ環境SDGsの輪を広めるとともに、市民等の自発的な取り組みを促すため、SDGsを共に学び・考え・行動するための効果的なイベント等を市民・市内事業者と協働で実施した。
事業主体	大垣市、大垣市環境市民フェスティバル実行委員会
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）
予算額	16,000,000円
決算額	15,999,050円
交付金額	7,999,525円（交付対象経費の1/2）

※ 予算額・決算額・交付金額は、令和4年度の金額を記載。（決算額は見込額）

### (3) 事業の成果等

	No.	指標名	基準値	目標値 (R4)	実績値 (R4)
重要業績 評価指標 (KPI)	1	事業を通じたSDGsの取り組みの提案件数	—	3件	3件
	2	事業への参加人数	—	2,000人	2,929人
	3	事業を通じた環境SDGs推進人材の養成人数	—	10人	25人
事業効果	地方創生に非常に効果的であった（目標以上を達成）				
事業の評価	SDGsを共に学び・考え・行動するための効果的なイベント等を市民・市内事業者と協働で実施することができており、各評価指標は全て目標以上を達成している。引き続き、市民・市内事業者が、市のことを自分ごととして捉え、自ら考え・行動するためのきっかけとなるよう、本事業を広く効果的に展開し、地方創生に向けた持続可能なまちづくりの基盤となる「人材の確保・育成」を図る。				